

二人会

五街道雲助 初音家左橋



初音家左橋

人間国宝

五街道雲助

前座

金原亭駒平

人間国宝・雲助「淀五郎」他一席
実力派・左橋「竹の水仙」他一席

4/29 祝月 14:00開演 (13:30開場)

川崎市市制100周年
記念事業



アルテリツカ 演芸座

アルテリツカ

会場

新百合トウエンティワンホール

多目的ホール

(新百合ヶ丘駅北口から徒歩2分)

料金

全席指定 3,000円(両日とも)

未就学児入場不可

異芸競演

お好み寄席

講談・落語・

動物物真似・浪曲・

活動写真弁士



座長

一玄亭米多朗



江戸家まねき猫



玉川太福



坂本頼光



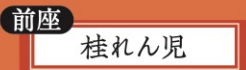
人間国宝

神田松鯉



曲師

玉川祐子



前座

桂れん児

人間国宝講談士と
101歳の浪曲曲師達の競演

4/28 日 14:00開演 (13:30開場)

二ツ目落語会

川崎出身・在住の
落語家(二ツ目)を
応援しよう!



春風亭朝之助



柳家小はげ



柳亭市若



桂笹丸



立川ういん

4/27 土 13:00開演 (12:30開場)

会場 新百合トウエンティワンホール
多目的ホール

料金 全席自由 1,500円 未就学児入場不可

川崎市市制100周年記念事業 アルテリッカ演芸座2024 出演者プロフィール

4月29日(月・祝) 五街道雲助・初音家左橋 落語二人会

ごかいどうくもすけ
五街道雲助



1948年3月2日生、東京都墨田区出身。明治大学商学部中退後、1968年2月十代目金原亭馬生入門、前座名「金原亭駒七」。1972年11月二ツ目昇進「六代目五街道雲助」改名。1980年度につかん飛切落語会「奨励賞」。1981年3月真打昇進。2009年度文化庁芸術祭優秀賞。2014年第64回芸術選奨文部科学大臣賞(大衆芸能部門)。2016年11月紫綬褒章。2023年7月重要無形文化財の保持者「人間国宝」認定。

はつねや さきょう
初音家左橋



1956年1月4日生、川崎市多摩区菅出身在任。法政大学経済学部卒業。1979年十代目金原亭馬生入門、前座名「小駒」。1982年馬生没後、兄弟子の伯楽門下へ移籍。1987年度につかん飛切落語会「努力賞」。1993年度1994年度2年連続につかん飛切落語会「奨励賞」。1995年真打昇進、初代「初音家左橋」改名。1995年国立演芸場花形演芸会「金賞」。2002年度文化庁芸術祭優秀賞。2023年度川崎市文化賞。ラゾーナ寄席・しんゆり寄席世話人。

4月28日(日) 異芸競演お好み寄席

かんだしょうり
神田松鯉



1942年9月28日生。1961年前橋商業高校卒業。俳優の舞台を経て歌舞伎役者・二代目中村歌門入門。1970年二代目神田山陽入門、前座名「神田陽之介」。1973年二ツ目昇進「神田小山陽」改名。1977年真打昇進。1992年「三代目神田松鯉」襲名。2019年重要無形文化財の保持者「人間国宝」。2021年4月春の叙勲で旭日小綬章。2021年度浅草芸能大賞。2023年「スターの字型」被頭彰者。日本講談協会名誉会長。落語芸術協会相談役。

いちげんていよねたろう
一玄亭米多朗



1966年4月23日生、大田区靴谷出身、多摩区菅稲田堤在住。昭和61年東八郎「笑塾」第一期生入塾。昭和63年桂米助入門、前座名「でっどぼうる」。平成14年真打昇進「桂米多朗」改名。令和5年9月「一玄亭米多朗」改名。平成28年中学校国語指導資料・DVD古典教材編1年、落語「時そば」採用。中野島中学校元PTA会長、ラゾーナ寄席・しんゆり寄席世話人。かわさき産業親善大使・多摩区初代観光大使。5月開催、川崎郷土市民劇「百年への贈り物」出演。

えどやまねきねこ
江戸家まねき猫



1967年10月31日生、東京都中央区出身。父は三代目江戸家猫八、異母兄は四代目江戸家猫八(息子は五代目猫八)。1975年「猫八ファミリー」のメインボーカルとして「チキンソング」で歌手デビュー。1986年3月、父に弟子入りし、1989年9月「江戸家まねき猫」として高座デビュー。1989年4月テレビドラマ「鬼平犯科帳」五鉄の「おとき」役(父と共演)。「剣客商売」不二楼の女中「およね」役等、テレビ・ラジオ・舞台で活躍。落語芸術協会所属。

たまがわ だいふく
玉川太福



1979年8月2日生、新潟県新潟市出身。千葉大学法経学部経済学科卒業。2007年3月二代目・玉川福太郎門下入門「玉川太福」名乗る。同年5月、師匠が事故により他界、一門預りで修行を続け、2007年11月浅草木馬亭で初舞台。2012年、日本浪曲協会理事就任。2017年度文化庁芸術祭「新人賞」。2020年度浅草芸能大賞「新人賞」。2022年度国立演芸場花形演芸大賞「銀賞」。2023年度彩の国落語大賞「特別賞」等。日本浪曲協会所属。落語芸術協会所属。

さかもとらいこう
坂本頼光



1979年6月23日生、東京都出身。少年時代より映画にとりつかれ活動写真弁士を志す。2000年「鞍馬天狗」前篇説明でデビュー。2008年東京国際映画祭で弁士を務める。2010年にはアメリカのエール・スワスマ・コルビー他、5大学無声映画公演など海外公演。時代劇を中心に活弁ライブを行い、動画やイラストを使った活弁でお笑いライブ、寄席にも出演。水木しげるの漫画を映画化し「水木活弁」も創作。国立演芸場花形演芸大賞「銀賞・金賞」受賞。

たまがわ ゆうこ
玉川祐子



1922年(大正11年)10月1日生、茨城県西茨城郡北山内村片庭(現笠間市)出身。小学校卒業後、子守奉公へ行き、1940年浪曲師の鈴木照子に入門。1942年に曲師へ転向。結婚後も曲師を続けていたが、三男の病気をきっかけに休業。1970年代に曲師に復帰、1975年コンビを組んでいた浪曲師・玉川桃太郎と再婚。2022年「祝・百寿記念 玉川祐子の会」開催。101歳の現役最高齢の芸人としてテレビ・ラジオ・雑誌等マスコミでも注目。

4月27日(土) ニツ目落語会

しんぶうていちょうのすけ
春風亭朝之助



1984年3月11日生、静岡県静岡市出身、多摩区中野島在住。國學院大學落語研究会出身。2009年春風亭一朝入門、前座名「一力」。2014年6月二ツ目昇進「朝之助」改名。第34回北とびあ若手落語家競演会「奨励賞」。

やなぎや こはぜ
柳家小はぜ



1982年10月4日生、川崎市麻生区出身、町田市在住。2011年12月柳家はん治入門、前座名「小はぜ」。2016年11月二ツ目昇進。2017年5月の産経ニュース「派手さはないが今一番輝いている二ツ目」と紹介。

たてかわ ういん
立川ういん



1987年9月29日生、横浜市馬車道出身、麻生区多摩美在住。学習院大学経済学部出身。2013年6月立川志らく入門、前座名「らくぼ」。2021年元日二ツ目昇進「ういん」改名。祖父・父が60年馬車道で経営していた老舗喫茶「WIEN」の名にちなむ。

かつら ささまる
桂笹丸



1989年7月1日生、東京都昭島市出身、麻生区高石在住。東京経済大学経済学部卒業。2014年3月桂竹丸入門、前座名「竹丸」。2018年5月二ツ目昇進「笹丸」改名。日商簿記1級、会計士試験2度挑戦し夢破れ落語家となる。

りゅうてい いちわか
柳亭市若



1986年4月30日生、川崎市麻生区出身、5歳までオランダ・アムステルダムで過ごす。白山小中、麻生高と地元で育ち、日本大学大学院生物資源科学研究科修了。2015年2月四代目柳亭市馬入門、前座名「市若」。2020年2月二ツ目昇進。

チケットご購入のご案内

川崎市市制100周年記念事業

アルテリッカは、ジャンルを超えた芸術の祭典!

2月1日(木)より発売スタート!
良いお席はお早めに

インターネット

アルテリッカしんゆり公式ホームページ(24時間対応)
<https://www.artericca-shinyuri.com/>

電話予約

しんゆりチケットセンター

TEL. **044-959-2255**

(9:00~19:30 3月までは平日のみ、4/1から毎日営業)
※毎月の施設点検日を除く

窓口販売 (A、B、C、D/地図参照)

A しんゆりチケットセンター (川崎市アートセンター内)

(9:00~19:30) ※毎月の施設点検日を除く

B 新百合トウェンティワンホール (10:00~17:00)

C 昭和音楽大学チケットセンター (昭和音楽大学南校舎内)

(10:00~12:00/13:00~18:00) ※2/1、2/2、2/22、3/8、3/15、土・日・祝を除く

D マイタウンチケットセンター マプル専門店街「写真工房」内

(平日9:00~19:00/土・日・祝10:00~19:00)

